

～収集ボランティアのすすめ～

収集ボランティアは、1人ひとりのちょっとした気遣いでできるボランティア活動です。収集することで、知力ハンディキャップをもつ子の福祉向上、車いすの提供、障害者の就労支援など福祉に役立ちます。

草津市ボランティアセンター（草津市社協内）は、多くの皆さんのボランティア意識を高めるために、住民の皆さんや学校、企業などに協力を呼びかけこの活動を広げています。

収集物がどのように役立てられるのか紹介します

使用済切手

記念切手

キャラクターやシリーズもの、〇〇記念と表記のあるもの、変形の切手など記念切手は、消印の有無は問いません。



普通切手

広く一般に流通し、よく見かけるもの消印の日付と地名が残るよう切手周辺を1cm程度残してお切りください。



誕生日ありがとう運動本部に送られ、しおりやストラップなどのグッズに生まれ変わります。

売上金は、知力ハンディキャップをもつ子の福祉の向上に活用されます。



ペットボトルキャップ

ボランティアセンターへ集められた後、市内の障害者の作業所へ送ります。



ペットボトルキャップは作業所での洗浄・分別といった仕事のひとつになっており、障害者の「働きたい」を応援しています。



工場でプラスチック製品に加工され、再利用されます。

プルトップ

ボランティアセンターへ集められた後、パナソニック松愛会滋賀支部へ送ります。



まとめてリサイクル工場へ送られます。プルトップ約500kg程で車イス1台と交換できます。

プルトップ約 500kg

車イス1台



車イスは県内の市町に寄贈され、各地域で活用されます。



使用済切手・ペットボトルキャップ・プルトップは、いつでも

草津市ボランティアセンター（☎562-0084）までお持ちください！

